

「第10回キッズデザイン賞」に寄せて



「キッズデザイン賞」が、10周年を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。

500を超える過去最多の応募の中で、今年度の内閣総理大臣賞は、風の強い高台に建てられた幼稚園における「里山教育」の試みが受賞しました。木で造られた自然換気の教室で学び、周囲に広がる野山を駆け巡ることを通じて、子どもたちに自然を体感させ、好奇心や想像力を育む取組です。

この他にも、今年度の受賞作品には、親子が地域で防災を学ぶ仕掛けづくり、環境と金融の関係を考える情報誌、シニア世代による子育てを助ける製品、育児休業中の親同士の交流を深める取組など、子ども、子育てを支える多種多様なデザインがあります。

安倍政権は、未来を担う子どもたちへの投資を拡大し、すべての子どもが夢に向かって頑張ることができる社会を目指します。

子どもたちの感性や創造性を豊かにし、親たちが安心して子どもを産み、育てられる社会づくりを支えられるよう、キッズデザイン賞が今後も一層大きな役割を果たすことを期待しています。

平成28年8月29日

内閣総理大臣 **安倍晋三**